

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課
 担当名：創業支援担当
 内線：3774

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B21	渋沢栄一創業プロジェクト事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	新事業創出支援事業費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令				宣言項目	08 稼ぐ力の向上	SDGsゴール	9, 8, 4	
						分野施策	040832 変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援	SDGsターゲット	9-5, 9-b, 8-2, 8-3,	
1 事業概要				5 事業説明						
渋沢栄一翁の理念を受け継ぐ起業家や起業希望者、ベンチャー企業を支援することにより、新産業の創出や地域経済の活性化を促進する。 (1) 社会課題の解決につながる創業支援事業 △2,867千円 補助金採択者数が見込みを下回ったこと等による減額 (2) 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 △73千円 事務費の節減により生じた執行残の減額				(1) 事業内容 ア 社会課題の解決につながる創業支援事業 19,350千円 ・社会的インパクトを与える新たなサービスの開発等により、社会的課題の解決を目指す企業の創業を創業・ベンチャー支援センター埼玉が伴走型で支援。 イ 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 3,532千円 ・ベンチャーとイノベーション促進に取り組む多種多様なヒト・事業・組織を有機的に結びつける機会を提供。 (2) 事業計画 ア 社会課題の解決につながる創業支援事業 ・創業セミナー、創業等の費用助成、伴走型支援の実施 イ 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 ・ニーズ等調査、有識者会議の設置・運営、ベンチャー育成方針についての検討 (3) 事業効果 ・創業の促進やベンチャー企業の振興を行い、県内経済の活性化を図る。 ・ベンチャー企業とイノベーション促進に取り組む県内の大企業、中小企業等の有機的な連携支援によりオープンイノベーションを促進する。 (4) 県民、民間活力、職員マンパワーの活用、他団体との連携状況 ・(公財) 埼玉県産業振興公社、県内市町村、支援機関、金融機関、大学等と連携して事業を実施。 ・ベンチャー企業と県内の大企業、中小企業との連携・オープンイノベーションを創出。 (5) 昨年度からの変更点 ・スポーツ分野の伴走型支援事業の実施方法の見直し(社会課題の解決につながる創業支援事業を新設) ・イノベーションリーダーズ育成プログラムの終了 (6) 補正予算の概要 ・社会課題の解決につながる創業支援事業について、補助金採択者数が見込みを下回ったこと等による減額 ・事務費の節減により生じた執行残の減額						
2 事業主体及び負担区分										
(1) (国1/2、県1/2)、補助金(国1/4、県1/4) 事業者1/2 (2) (県10/10)										
3 地方財政措置の状況										
なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の予算額
		国庫支出金								
決定額	△2,940	△1,433						△1,507	19,942	
現計額	22,882	9,675						13,207		